

作成担当所属名	企画部技術管理課基準第二係
作成時期	令和4(2022)年度
保存期間	1年
保存期間満了時期	令和5(2023)年度末

事務連絡

令和5年2月21日

局内関係各課(室)長・センター長様
 関係各事務(管理)所長・センター長様

企画部 技術管理課長

「工事発注時チェックシート(案)(橋梁詳細設計)」の試行について

工事発注にあたっては、詳細設計時に設定した設計条件や関係機関との調整状況を把握し、用地買収状況や詳細設計後に生じた関係機関協議等の状況の変化などを適切に把握することが重要です。

詳細設計の成果品として工事発注時の配慮事項の様式が定められていない状況です。

詳細設計完了後、工事発注は数年後となる場合が一般的です。工事発注時に発注担当者が詳細設計における設計条件や配慮事項を適切に把握し、円滑な工事発注につなげるとともに、工事発注作業の効率化を図ることを目的として、詳細設計時に「工事発注時チェックシート(案)(橋梁詳細設計)」を作成する試行を下記のとおり行うものです。

「工事発注時チェックシート(案)(橋梁詳細設計)」は詳細設計の成果品の一部となり、詳細設計時に設定された設計条件、関係機関との調整状況や工事発注時の配慮事項を様式に定め、受注者(建設コンサルタント)が記載し発注者が確認し作成するものです。

今後、試行結果のフォローアップを実施し、他業務への拡大を考えています。

なお、今回は(一社)建設コンサルタンツ協会関東支部の協力により作成をしました。

記

1. 試行業務の選定について

橋梁詳細設計が対象であることから、設計対象橋梁の現地状況を踏まえ、道路部道路工事課及び事務所と調整し、試行業務を選定するものとします。

2. 「工事発注時チェックシート(案)」(橋梁詳細設計)の試行の内容について

- ・特記仕様書記載例(費用は見積もりにより設計変更)・・・別添(1)のとおり
- ・概要・・・別添(2)のとおり
- ・様式及び記入例・・・別添(3)のとおり

3. 問い合わせ先

企画部技術管理課 課長補佐(3314)、基準第二係長(3341)